

瑞浪 青年塾だより

新第4号
平成22年
10月29日発行
中日本生涯学習センター

平成二十二年度、第四回瑞浪青年塾が中日本生涯学習センターで十月十六日～十七日の一泊二日、二十三名（スポット参加含む）で開催されました。今回のテーマは「人生における仕事とは」です。講義を豊田モラロジ事務所の土屋晴義講師に、体験発表は、名古屋瑞穂モラロジ事務所の天野智也様にご担当頂きました。日常生活・人生の中で、切っても切れない仕事について、貴重な体験発表・講義を聞かせて頂きました。

今回のテーマ「人生における仕事とは」



＜講義を担当された土屋講師＞



＜体験発表の天野さん＞



＜朝の清掃奉仕の後の朝食の様子です＞

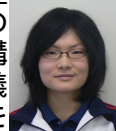


＜体験発表・講義を聞いた後の＞
振返りの話し合いの様子です。



＜懇親会で皆さんと楽しい一時を過ごしました＞

青年塾参加レポート



中日本センター 山口菜保子
私は今回、初めて瑞浪青年塾の講義を聞かせて頂きました。今回は「人生における仕事とは」テーマで、体験発表の天野さんからは、仕事場の経験から得た人との付き合い方、講師の土屋講師には、物事を別の角度から見れば、違った見方ができる等、社会人として身に付けておくべきアドバイスや助言を聞かせて頂きました。私はこのセンタ―にお世話になって、初めて上司や先輩の元で仕事を体験しております。一般の会社の厳しさとは異なるものがありますが、それでも色々な方に迷惑をかけながら、役に立てる人間になれるように努力をしています。講義では天野さんも土屋講師も、「相手を変えない」という共通の言葉をおっしゃっ

今回のメニュー

- 1、おでん
- 2、焼きうどん・そば飯
- 3、冷しゃぶサラダ
- 4、ピザ・オードブル等

ていました。私はいろんな個性を持った人と接していく中で、相手に変わってほしいと思っても、そのために自分を変える事はかなり難しいことだと思えます。また土屋講師からは「変えられる事は変える努力をしましょう。変えられない事は受け入れましょう」とも話してくださいました。相手や自分を理解しながら、より良い方向に改善していく。私は仕事の面でも人間としてもまだまだ未熟者ですが、多少の時間がかかっても、自分の行いを素直に反省できる人間になれるようにそして、お二人からのアドバイスを実行できるように、このセンターでの生活を大切にしていきたいです。

参加者のご感想 早川弘高
今回、初めて青年塾に参加させて頂きました。土屋講師のお話からは、良い刺激を頂く事が出来ました。センターの方々には、食べきれない程の食事をご用意頂きました。センターの方々、講師の方、本当にありがとうございました。

次回のご案内

次回の瑞浪青年塾はテーマ「皇室と日本人」です。期間は十一月十三・十四日。

講義担当講師は、麗澤瑞浪中学・高等学校教諭高瀬仁志様です。体験発表者は四日市西事務所、川崎区剛様です。スタッフ一同皆様を心よりお待ちしております。お誘いあわせの上、ご参加下さい。

編集後記

秋も深まり、朝晩と共に日中の気温も低くなってきましたが、皆様、いかがお過ごしでしょうか？さて、今回の瑞浪青年塾についての個人的な感想は、毎回のごとく、楽しかったというのには勿論ですが、久しぶりに参加して頂いた方や青年塾を盛り上げて下さる方がいたおかげで、予想以上に盛り上がったという印象を受けました。今後も楽しい盛り上がる青年塾を参加者の皆様と作り上げたいです。

中日本生涯学習センター
〒466-0666 瑞浪市
電話 0572-666111
FAX 0572-666111
Eメール mizunami@morology.jp
こちらに出欠のご返事をください